

## 令和3年1月（第9回）役員会議事要旨

日時 令和3年1月25日（月）13:01～13:27

場所 （ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を利用）

出席者 5/7

榎野学長，高橋理事，佐野理事，渡邊理事，青山理事

欠席者 那須理事，金澤理事

陪席者 青山監事，大原監事

### ○ 前回議事要旨の確認

令和2年12月（第7回）及び令和3年1月（第8回）の議事要旨（案）について、原案のとおり承認された。

### ○ 議事

#### 1 審議事項

##### （1）諸規則の改正等について

###### 【学則】

- ①国立大学法人岡山大学管理学則の一部改正
- ②岡山大学大学院学則の一部改正

###### 【規則】

- ③岡山大学教授会規則の一部改正
- ④岡山大学学術研究院規則の制定
- ⑤岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラム規則の一部改正

高橋理事から、資料1に基づき、㊦教教分離に伴う学術研究院の設置、㊧工学部と環境理工学部の再編統合、㊨理学部と医学部保健学科の第3年次編入学定員の変更、㊩大学院社会文化科学研究科附属文明動態学研究センターの廃止と文明動態学研究所の設置、㊪研究科において必要があると認めるときは助教にも研究指導を担当させることができるようにすること及び㊫その他教育課程における必要な措置を講ずるため、関係学則及び規則の一部を改正し、又は制定することとしたい旨説明及び提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。なお、高橋理事から、助教に研究指導を担当させることができるように改正したことについては、学内に周知していきたい旨発言があった。

##### （2）第3期中期計画の変更について

高橋理事から、資料2に基づき、工学部と環境理工学部の再編統合及び理学部と医学部保健学科の編入学定員の増減が認められたことから収容定員の変更に伴い、第3期中期計画を変更することとしたい旨説明及び提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(3) 令和3年度岡山大学予算編成方針(案)について

渡邊理事から、資料3に基づき、令和3年度の当該方針(案)の基本的な考え方及び重点施策の各事項及び重点施策を実施するための条件整備(仕組みの整備及び財政基盤の構築)の概要について説明及び提案があり、併せて、当該編成方針を基に予算配分案を作成し審議いただく予定である旨補足説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、外部理事から、①デジタル関係は今後重要なポイントと考えるが、令和3年度におけるデジタル関係の予算が手厚く措置された状況となっているのか、②「3.重点施策を実施するための条件整備」に記載している「多様なステークホルダー」の意味合い及び③コロナ禍における岡山大学病院の財務状況についてについて質問があり、渡邊理事から、①令和3年度におけるデジタルないしはDX関係の予算は明示的には措置されていないが、令和2年度補正予算で設備の前倒し等が措置されており、本学としてもDX推進体制を進めるべく検討し必要であれば、優先的に措置する考えであること、②「多様なステークホルダー」とは、これまでのステークホルダーを想定しており、統合報告書に記載の事項でより多くのステークホルダーに対して財務の「見える化」の対応を講じていること、及び③コロナ禍における岡大病院の財務的状況については、現段階では、収支ベース(見込み)では赤字であるがコロナ対応の補助金でカバーできると見込んでいる旨回答があった。

2 その他

(1) 次回開催日について

今回は、2月22日(月)13時00分から開催することとなった。

以上